

---

# 事業戦略説明会

## EMS事業

---

2018年5月31日

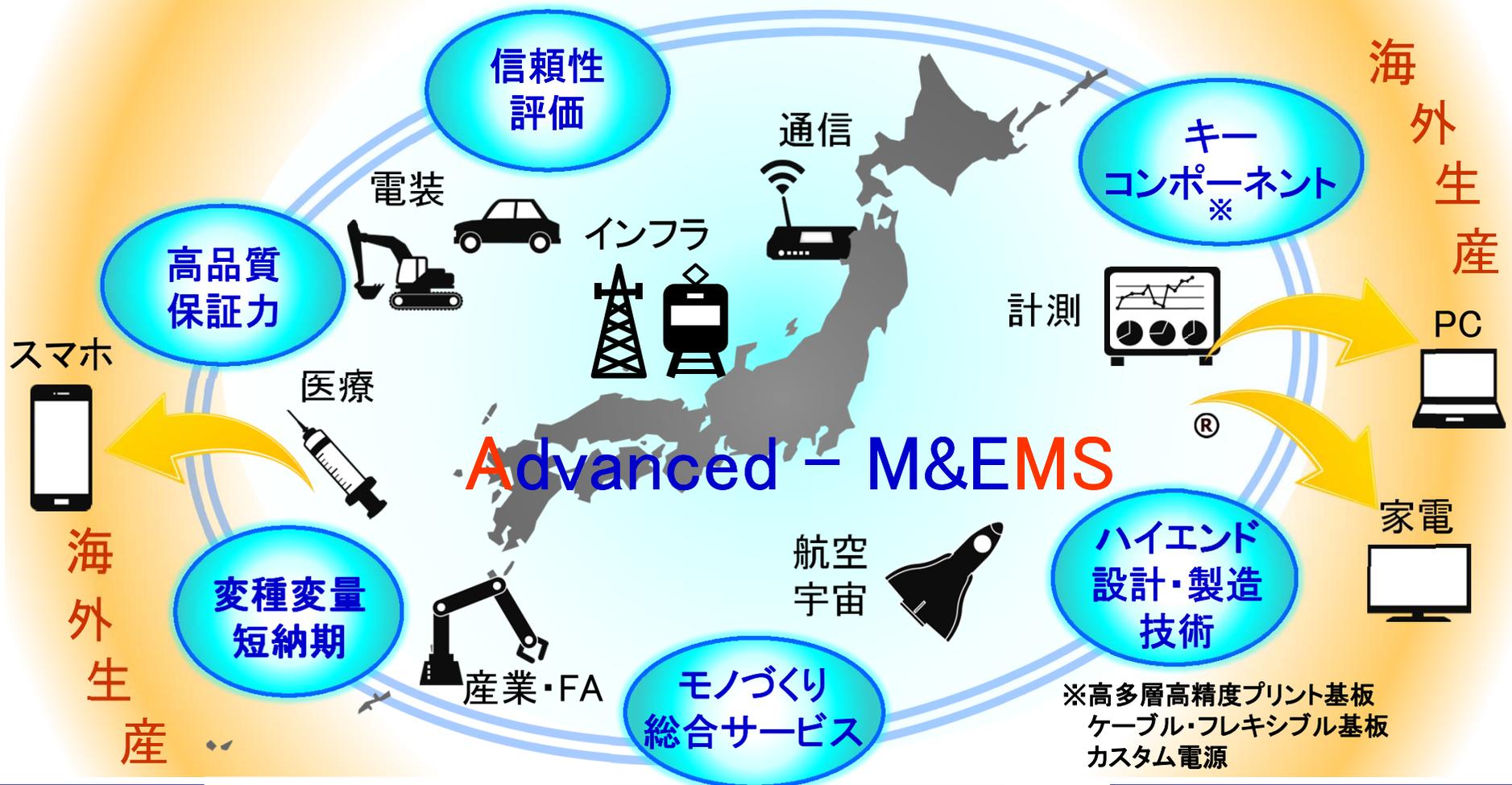
沖電気工業株式会社

専務執行役員 EMS事業本部長

来住 晶介

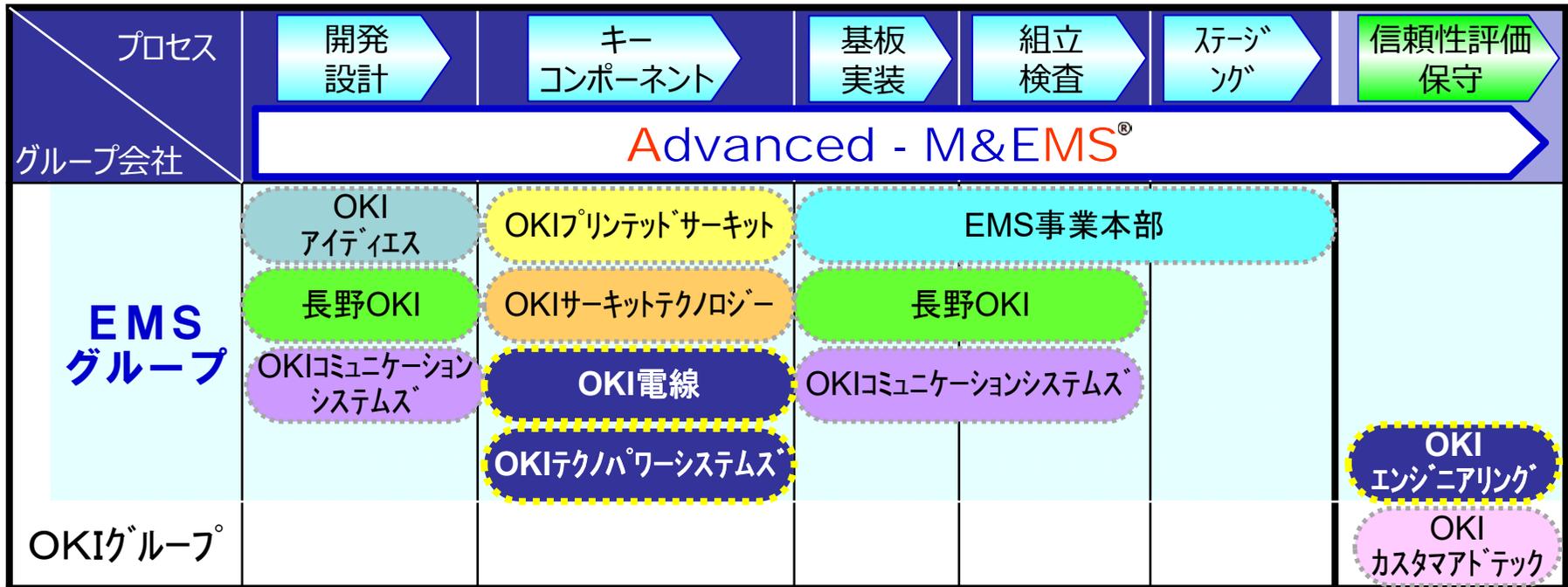
# 事業の概要 — 事業の内容 —

- 国内生産を基本に、ハイエンド領域に注力
- Made in Japanの特長を活かした“モノづくり総合サービス”を展開
- 安心安全(実績:高品質、長期安定供給)、使い勝手の良いサービス



# 事業の概要 —事業の構造—

- EMS事業グループ再編により、営業から設計・製造、評価までの“ワンストップサービス”を強化
  - ✓ OKI電線の子会社化(TOB)、OKIエンジニアリング(信頼性評価)、OKIテクノパワーシステムズ(電源)のEMSグループ編入
- グループ総合力により各市場のハイエンド製品の設計製造を受託



新規EMSグループ企業

# EMSの特長

➤ ワンストップ、小ロット多品種など、お客様のご要望に対してEMS事業グループの総合力でフレキシブルに対応

プロセス		特長(強み)
設計・開発		医療機器開発(ISO13485・IEC62304)、無線、EtherCAT P® ※1 先進運転開発支援システム 
キー コンポー ネント	プリント基板	大型高精細多層基板(100層超)、国内唯一のJAXAフル認定取得 フレキシブル基板(長尺、高速伝送、可動部対応、大電流対応等)
	ケーブル	高可動高信頼性ケーブル(ロボットケーブル等) 制御用光ケーブル(長距離、大容量)
	電源	小～中容量カスタム電源
実装		大型多層・高密度実装技術、3次元X線(超高速、全数・全ピン検査) 画像検査技術
組立・試験		高速NW検査技術、キャリアグレード品質保証、医療認定(ISO13485、薬機法)
信頼性試験		各種(「車載」、「航空宇宙」、「医療機器」等)信頼性試験サービス EMC、電子部品評価でISO/IEC17025独立試験所等の認定取得   

※1: EtherCAT® およびEtherCAT P® は、Beckhoff Automation GmbH(ドイツ)よりライセンスを受けた特許取得済み技術であり登録商標です。

# 2017年度の振り返り

## 1. 市場環境

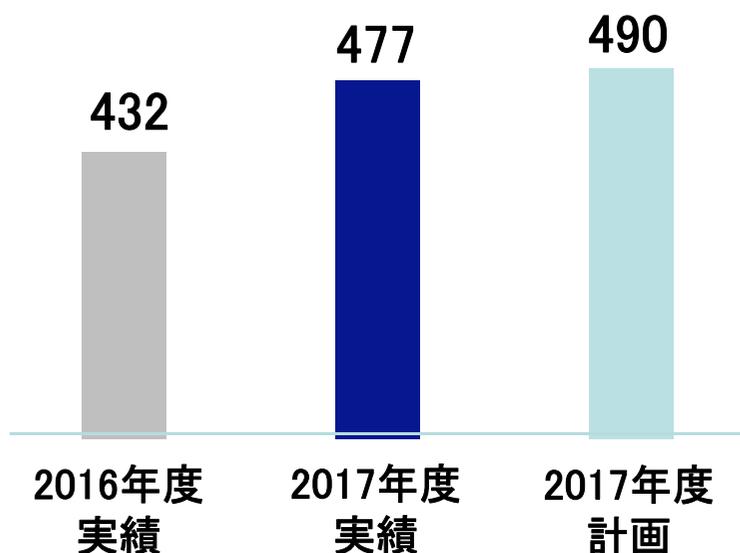
半導体関連市場を中心に好調

## 2. 成果と課題

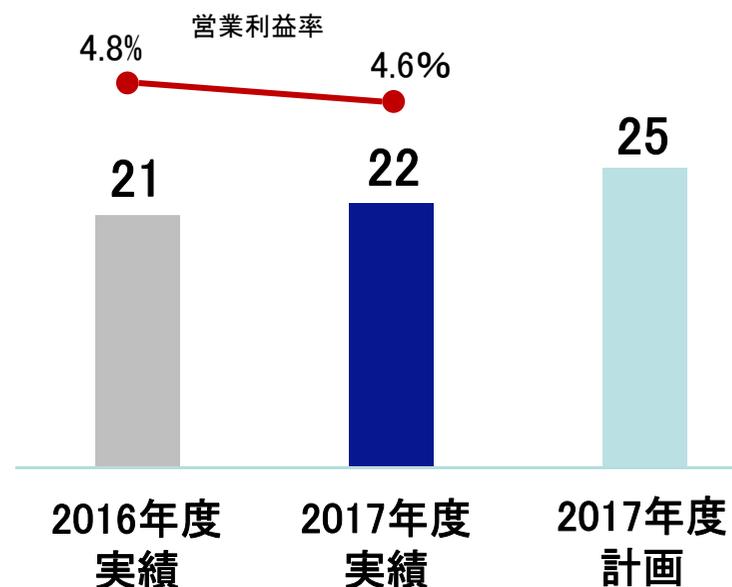
好調な市場環境を受け前年対比増収増益

一方で、設備投資増、部材価格高騰を背景に利益率減

■ 売上高 (億円)



■ 営業利益 (億円)



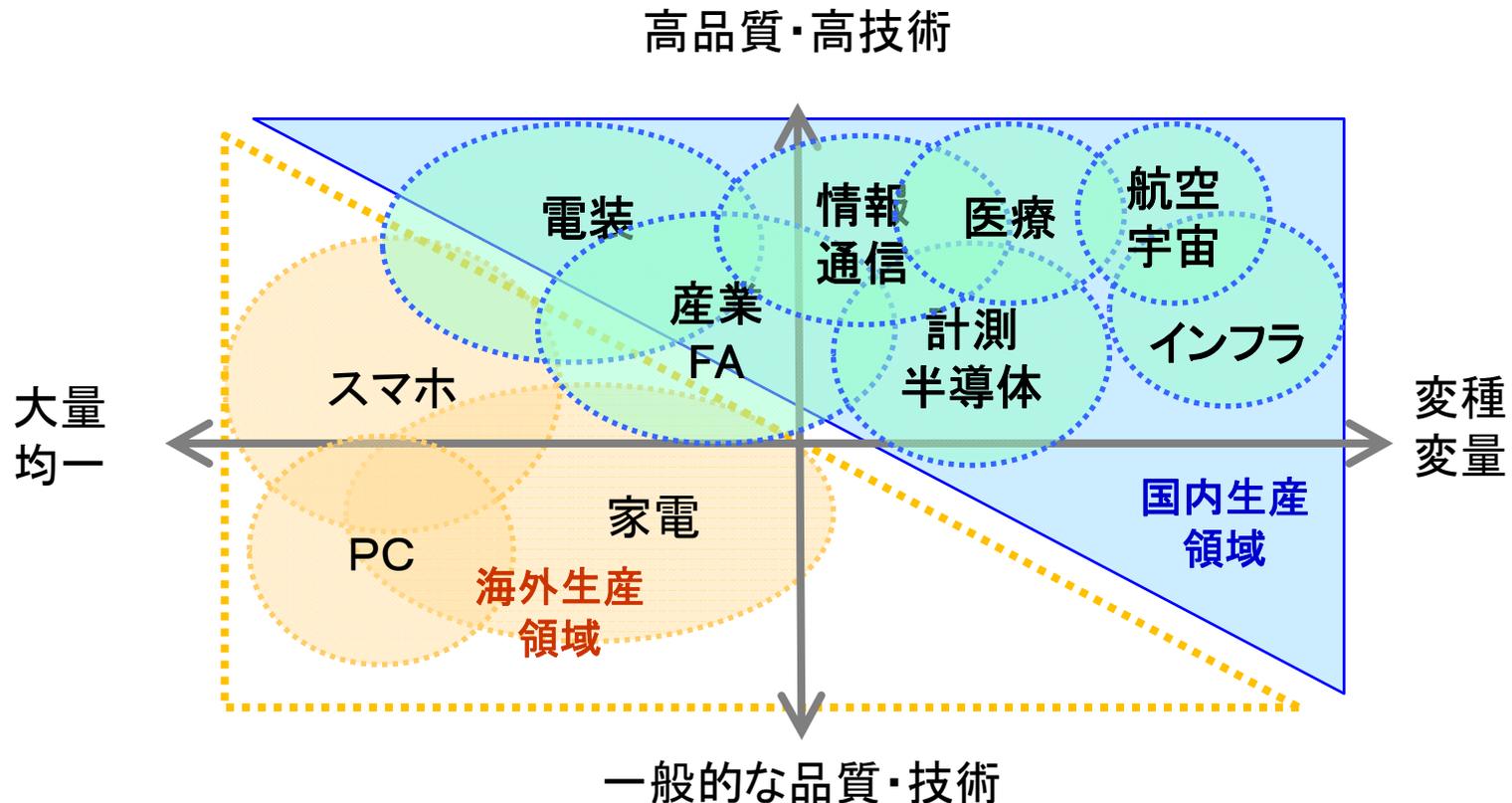
## 2017年度振り返り(施策の進捗)

事業戦略		
事業	中計での位置づけ	注力キーワード
情報通信	安定収益確保と持続的成長	IoT 共創事業 融合技術
メカトロ	成長軌道への回帰	新興国 流通市場 戦略商品
プリンター	戦略転換での安定収益化	ニッチ市場 LED 軽量経営
EMS	1000億円事業への通過点	新市場領域 M&A

キーワード	施策説明	
新市場領域	医療	設計プロセスの医療認証取得完了し、設計からの一貫受託体制確立
	航空宇宙	JAXA認定取得し、日本アビオニクスからの事業移管完了(プリント基板)基板実装試作受注開始
	電装	車載システム信頼性評価を強化 自動運転技術開発向け新型プラットフォーム開発完了
	FA	成長が著しいFA市場を注力領域として追加 OKI電線をグループに迎え、営業活動強化着手
M&A	沖電線TOBを実施。 その他も引き続き検討中。	

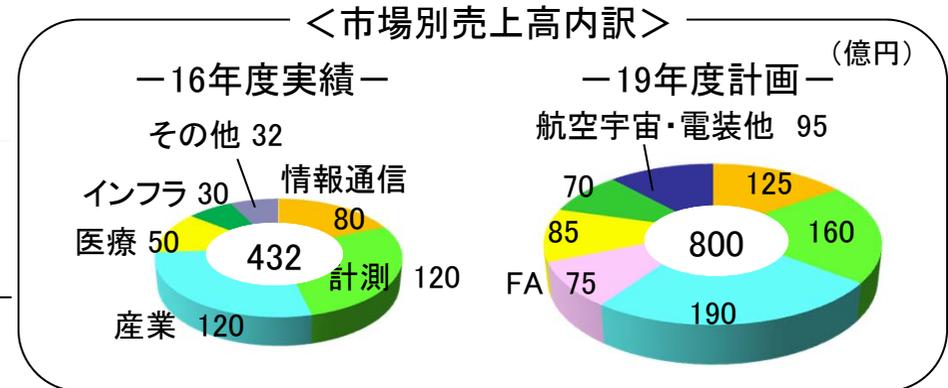
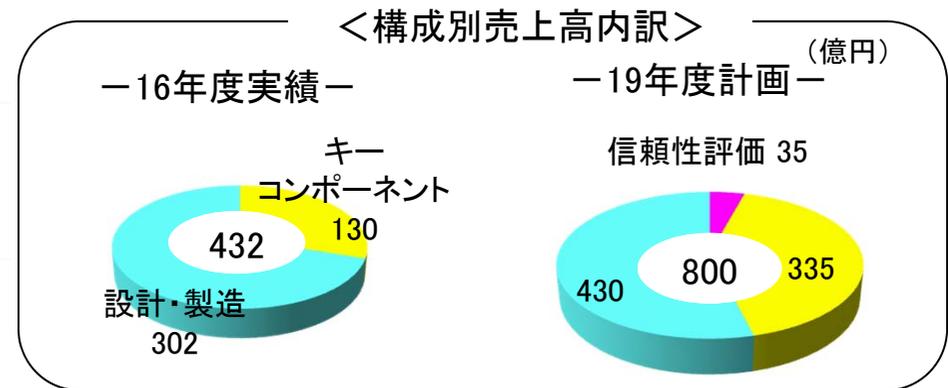
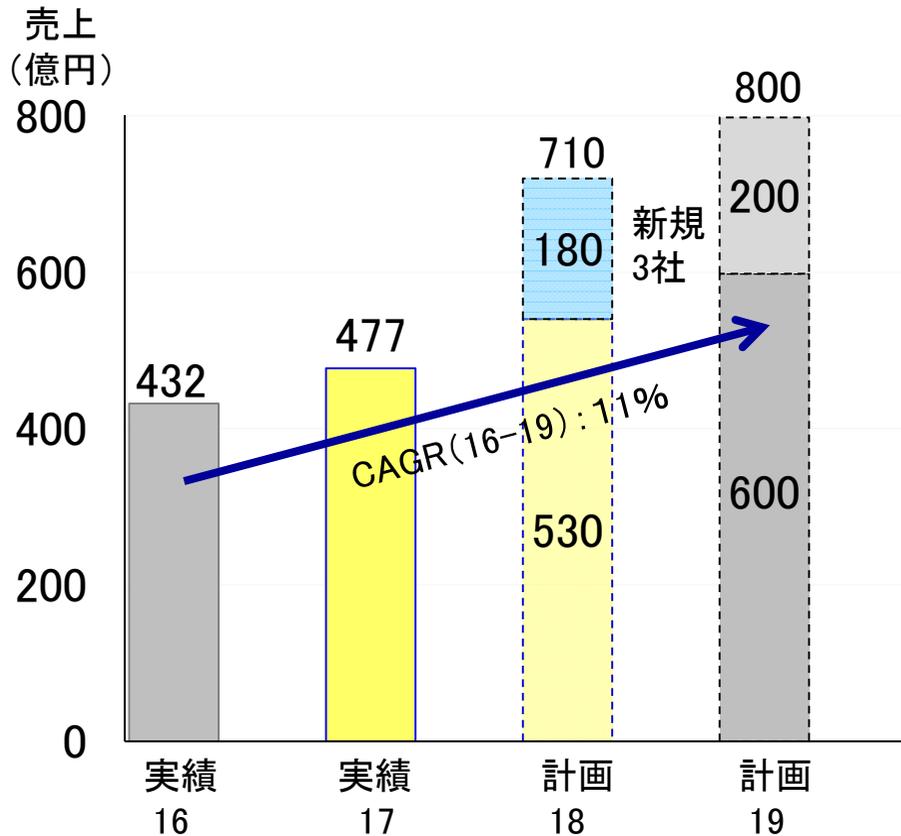
# EMSの成長戦略

- 新たに3社をEMSグループに加え、営業・生産シナジーを最大化
- 国内生産継続が見込めるハイエンド領域と国内成長市場をターゲットに設計強化による付加価値向上、受注活動強化による売上拡大
  - ✓ 新規市場(航空宇宙・電装)に本格参入、注力市場として成長著しいFA追加



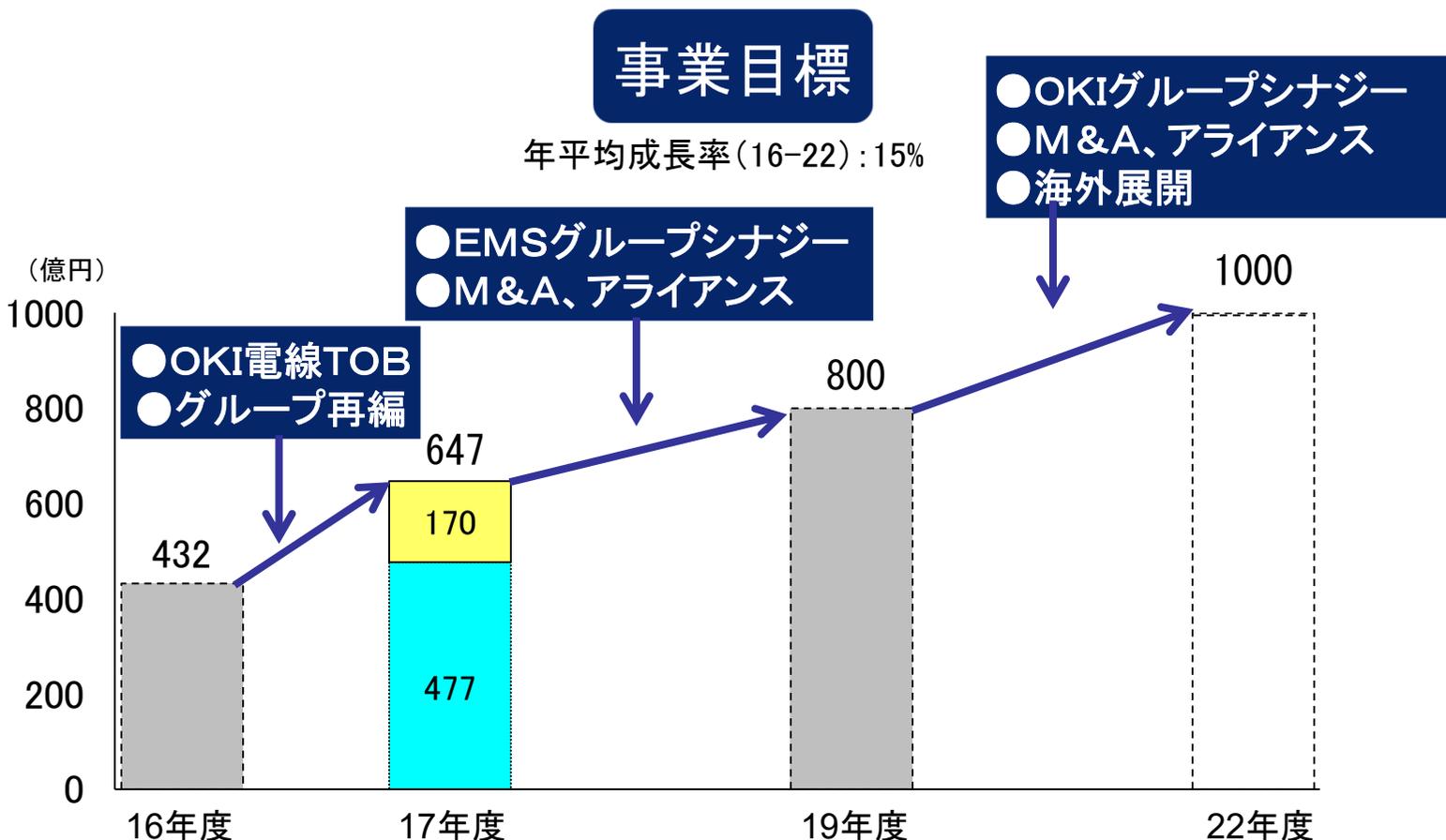
# 18年度事業方針

- モノづくり力強化、生産能力増強に向け、設備投資を50億円⇒80億円へ増額(17~18年度:56億円投資見込)
- 営業・設計・生産でのEMSグループ連携強化(リソース最適化等のグループ横断プロジェクト)により、事業成長、利益創出を加速



# 事業目標

- 次期中計期間中(22年度予定)に1000億円実現を目指す
- 18、19年度は、事業規模1000億円に向けた通過点
- 強みの更なる強化を目的としたM&A、アライアンスを継続
- OKIグループ(情報通信、メカトロ)とのシナジー創出





*Open up your dreams*

**<将来情報に関する注意事項>**

**\*本資料における将来業績に関する目標等の数値は、公表時点の事業環境に基づくものであり、今後の事業環境変化により実際の業績が異なる可能性があります。**